

いろは通信 vol.06

こんにちは。

フィラリア特集最終回、今回は、猫のフィラリア症についてです。
まだまだ蚊の出るこの時期、ぜひ猫ちゃん健康維持にお役立てください。

猫にもフィラリア症ってあるの？

答えは「YES」です！あまり知られていませんが、実は猫もフィラリアに感染します。感染の確率は犬が100%とすると猫は70%前後と言われています。しかしそのうちの多くが血液に到達する前に弱ってしまい、血液中で成長し、大人のフィラリアになるのはごくわずかといわれています。ちなみに人もフィラリアに感染することはあるそうですが、猫と同じく体内でほとんどが成長できずに死んでしまうそうです。そのため犬のように何十匹ものフィラリアが心臓に寄生し心臓や全身に負担をかける可能性はとても低くなります。

しかし、もし感染した場合、以下のような症状をおこすことがあります。

1. フィラリアに対するアレルギー症状。

猫の場合、成長したフィラリアが肺動脈に到着した際、喘息やアレルギー性気管支炎に似た症状を示すことがあります。これは、身体の異物を除去しようとする猫自身から起こる反応によるものですが、それにより肺に炎症がおこり急性の呼吸困難などを引き起こすことがあります。

2. 運悪く成虫まで育ったフィラリアが死んだあと・・・

これは犬と同様ですが、成虫になったフィラリアが死んだ時にそれが肺血管などの細い部分に入り込み、ショック症状を引き起こしたり血栓を形成する可能性があります。

また、困ったことに猫の場合フィラリアに感染しても検査で陰性が出てしまうことも多く、生前の診断が困難と言われています。猫の突然死の原因の1つとしてフィラリアが関与しているケースがあると言われているのもこの理由からです。

寄生し実際に身体に害をおよぼすリスクは犬に比べると低いものの、もし感染すると事前診断が難しく命に係わるケースが出てくると言われるのが猫のフィラリア症。

これらのことをふまえると、フィラリアの予防は猫にとっても意味があることと言えます、特に蚊に刺される機会が多い（外に出る猫）場合は予防をすることでこれらのリスクを回避できます。ちなみに予防は滴下薬（皮膚にたらすもの）になります。

おうちの猫ちゃんの生活状況などをふまえ、判断してあげてくださいね。

おすすめの本

「必死すぎるネコ」

沖 昌之



一言で、癒しです。

猫のかわいさを最大限引き出した1冊だと思います！隙だらけの姿がたくさん見られます。

文章がないことが、読み手を余計に楽しませてくれます♪

気軽に開けるのでぜひ待合室でお手に取ってみてください。



犬ごはん

おすすめトッピング
「ヨーグルト」



すでにあげられている方も多いかもしれませんが、トッピングとして簡単で優秀なヨーグルト♪効果としては、

1. 嗜好性アップ！
2. 腸内環境改善
3. 口臭改善

があげられます。栄養バランスもよく、乳糖が善玉菌により分解されるため牛乳でおこすような消化不良もおこりにくいのです。

注意点としては、Caを多く含むため、あげすぎるとシユウ酸Caなどの尿結石を作りやすくなるかもしれません。

小型犬で小さじ1～2杯程度

中型犬で大さじ1杯程度

のトッピングがおすすめです。

供血犬のお願い

流山いろは動物病院では、献血にご協力いただけるワンちゃん、ネコちゃんを募集しております。動物の医療が高度になるにつれ、手術や治療に輸血が必要なケースが増えてきておりますが、残念ながら動物医療では、人の医療のような血液バンクが整っていないのが現状です。

動物の医療において、輸血を必要とする病気のワンちゃん、ネコちゃんは、「献血」によって支えられています。ドナー登録の条件や登録の特典、登録～採血までの流れなどについてはホームページに詳しく書いてある他、院内でも随時ご説明しますので、お声かけください。

ご協力よろしくお願いいたします。

フォトギャラリー

当院でトリミングした子たち☆とってもかわいいーです(*^_^*)



次回のいろは通信もお楽しみに・・・☆